富士電機

Innovating Energy Technology

省エネ支援アダプタ

FiTSA シリーズ

形式： GTS1-0000 / GTS2-0000

ＧＴステーション
取扱説明書

GT Station

NA505653-04

目次

1. はじめに 4
1.1. ご使用上の注意 4
1.2. 安全上の注意 5
1.3. 記号について 7
2. 製品構成 8
2.1. 本体型式 8
2.2. 構成品 8
2.3. 閲覧するパソコンの動作環境 8
2.3.1. 閲覧コンピュータソフトウェア環境 8
2.4. LAN ケーブル接続 8
2.4.1. 組込みタイプ 8
3. ＧＴステーション構成 9
4. 制限事項 10
4.1. ＧＴステーション性能 10
4.2. ＧＴステーション計測値記録 10
4.3. ＧＴステーション、グリーン・ターミナルの時刻同期 10
5. グリーン・ターミナル設定 11
5.1. 固定 IP アドレス設定 11
5.2. ポート設定 13
5.3. タグ定義 15
5.3.1. タグ定義ファイルフォーマット 15
5.3.2. タグ定義設定項目詳細 16
5.3.3. ファイルアップロード 18
5.3.4. ファイルダウンロード 19
5.4. ＧＴステーション情報定義 20
5.4.1. ＧＴステーション情報定義ファイルフォーマット 20
5.4.2. ＧＴステーション情報定義設定項目詳細 21
5.4.3. ファイルアップロード 22
5.4.4. ファイルダウンロード 23
6. ＧＴステーション管理画面 24
6.1. 動作モード変更 24
6.2. グリーン・ターミナル管理 25
7. 電源を落とす手順 26
7.1. 電源ＯＦＦの準備をする 26

8. データを参照する 27
8.1. 使用量評価画面 27
8.2. グループ毎使用量画面 28
8.3. 使用量予測・評価画面 30
8.4. 使用量比較画面 32
9. 記録データ 34
9.1. 記録データファイルの種類と用途 34
10. Q&A（質問集） 35
11. ソフトウェアについて 36
11.1. GNU General Public License, Lesser General Public License 適用ソフトウェアについて 36
11.2. Apache ライセンス適用ソフトウェアについて 46
11.3. OpenSSL ソフトウェアについて 50

1. はじめに

このたびは、ＧＴステーションをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このマニュアルではＧＴステーションの使用方法について解説しています。内容を十分にご理解されたうえで、正しく利用してくださいますようお願い申し上げます。

1.1. ご使用上の注意

- ■ ＧＴステーションは省エネ活動を目的とした製品であり、課金や取引に関わるデータの監視目的には、ご利用いただけません。
- ■ ＧＴステーションにアクセスするパーソナルコンピュータには、Microsoft Silverlight ３以降のインストールが必要になります。
- ■ ＧＴステーションは、設定データや収集したデータを内蔵メディアに保存しています。アクセス中にメディアを引き抜くことや、突然の電源断により、メディアが破損する恐れがあります。ＧＴステーションの電源を切る際は、適切な手順に従ってください。
- ■ タグ定義ファイル(信号を定義するファイル)を変更する際は、過去に収集したデータとの整合性を保つため、規定に従って変更してください。(グリーン・ターミナル取扱説明書を参照)
- ■ ＧＴステーションで収集したデータは、保持期間を過ぎると自動的に消去されます。
- ■ ＧＴステーションの時刻設定操作において、過去に収集したデータの記録時刻まで変更することはできません。
- ■ ＧＴステーションの時刻を変更した場合、その変更範囲により収集したデータの集計に誤差が発生します。
- ■ ＧＴステーションの時刻設定操作において、00 分と 30 分をまたぐ時刻変更は、過去に収集したデータおよび新たに記録するデータを正常に参照できなくなるため、おやめください。

1.2. 安全上の注意

ＧＴステーションを安全に使用いただくために、以下を参照願います。

ここでは、安全上の注意事項のレベルを「警告」および「注意」として区分しており、意味は下記のとおりです。

：取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を受ける可能性があります。

：取り扱いを誤った場合に、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性、あるいは物的損傷が発生する可能性があります。

なお、

に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。

ＧＴステーションを安全に使用いただくために、以下を参照願います。

ここでは、安全上の注意事項のレベルを「警告」および「注意」として区分しており、意味は下記のとおりです。

：取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を受ける可能性があります。

：取り扱いを誤った場合に、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性、あるいは物的損傷が発生する可能性があります。

なお、

に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。

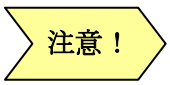
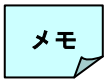
⚠ 警告

- 装置の組立、配線作業、および保守・点検は必ず電源を切ってから行ってください。感電や破損の恐れがあります。
- 通電中は絶対に端子に触れないで下さい。感電の恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品を保管、運搬の際は、帯電防止対策された出荷時のパッケージ等に入れてください。
- 本製品を設置、お取り扱いの際は、本製品および身体に帯電しないよう注意してください。
- 本製品はFGをD種接地して使用ください。接地されない場合、製品が破損、故障する恐れがあります。なお、モータ/インバータなどの大電力機器と共通の接地とすることは避けてください。
- 過大なノイズ発生機器及び電磁放射機器の周囲で使用しないでください。誤動作の原因となります。
- 本製品のRS-232C、USBは非絶縁となっています。接続される計測器の電源系統が異なる場合は、製品が破損、故障する恐れがありますので、接続の際は絶縁タイプの変換器を使用ください。
- 通信ケーブル等は、動力線・高圧線と一緒に束ねることや、近接した配線にしないでください。誤動作の原因となります。
- 原子力関連、および公共重要施設へのご使用につきましては、弊社営業へご相談ください。
- 本書および関連マニュアル記載の一般仕様の環境で使用（保管）してください。
- 一般仕様以外の環境で使用すると、火災、誤動作、製品の破損、あるいは劣化の原因となります。
- 開梱時に外観チェックを行ってください。損傷、変形のあるものは使用しないでください。
- 下記のような場所には使用（保管）しないでください。故障、火災の原因となります。
  - 水、腐食ガス、可燃性ガス、溶剤、研削液、切削油等に直接触れる場所
  - 高温、結露、風雨、直射日光にさらされる場所
  - じんあい、塩分、鉄粉が多い場所
  - 振動、衝撃が直接加わるような場所
- 電源供給は、同包されているＡＣアダプタをご使用ください。
- 定格外の電源を供給した場合等は、製品の破損、故障、火災の原因となります。
- 本体内に導電性異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因となります。
- 本体の修理・分解・改造を、弊社以外、もしくは弊社指定以外の第三者が行った場合に、それが原因で生じた損害等につきましては責任を負いかねますの、ご了承ください。
- 先が鋭利なものでスイッチ等を押さないでください。
- 取り付け、配線作業および保守・点検は専門知識を持つ人が行ってください。
- 本体を破棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

1.3. 記号について

	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを示します。 注意事項を守らないと，故障の原因になることがあります。
	補足事項や、参考となる情報を示します。

2. 製品構成

ＧＴステーション製品構成について明記します。

2.1. 本体型式

ＧＴステーション本体型式を以下表に明記します。

表 2-1 本体型式

名称	型式
ＧＴステーション（組込みタイプ）	GTS1-0000
ＧＴステーション（サーバータイプ）	GTS2-0000

2.2. 構成品

ＧＴステーションご購入時の構成品について以下表に明記します。

表 2-2 構成品

型式	構成品
GTS1-0000	本体（ソフトウェアインストール済み） AC アダプタ
GTS2-0000	ソフトウェア

2.3. 閲覧するパソコンの動作環境

ＧＴステーションをお使いいただくには、以下の推奨環境を満たしている必要があります。

2.3.1. 閲覧コンピュータソフトウェア環境

Internet Explorer ６／７／８

Microsoft Silverlight ３以降

2.4. LANケーブル接続

2.4.1. 組込みタイプ

LAN ケーブルは、下図の LANB へ接続してください。

(LAN A は保守ポートです)

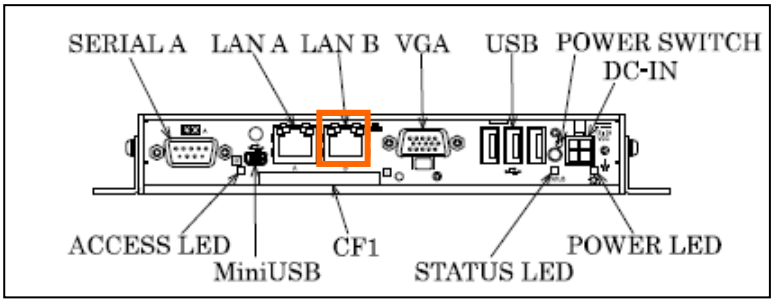


図 2-1 組込タイプ正面図

3. ＧＴステーション構成

接続構成例を下図に示します。

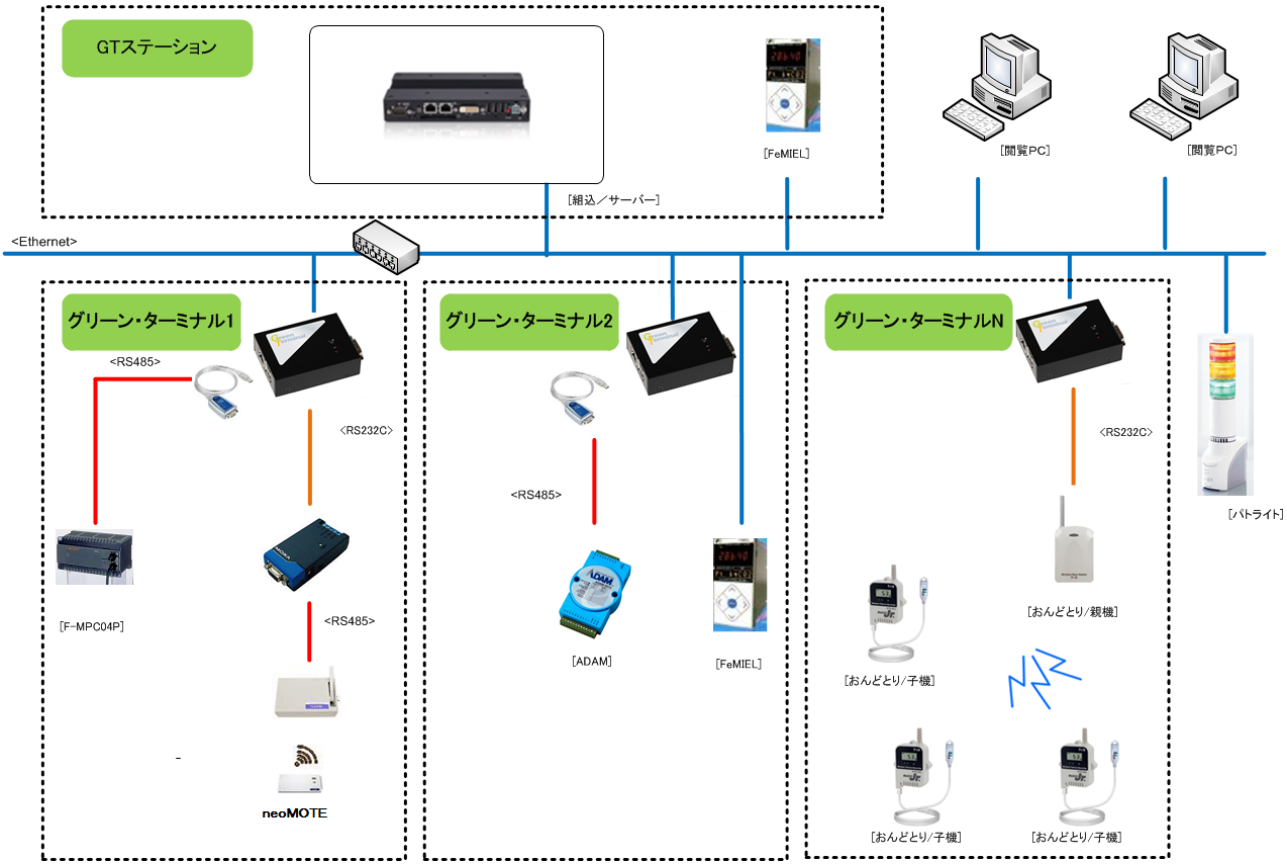


図 3-1　ＧＴステーション構成例

メモ

閲覧コンピュータとＧＴステーション間は、Ethernet にて接続します。

4. 制限事項

ＧＴステーションをご使用時には以下の制限事項があります。

4.1. ＧＴステーション性能

下表範囲にて動作します。

表 4-1 ＧＴステーション性能一覧表

性能	ＧＴステーション	
	組込みタイプ	サーバータイプ
ＧＴ接続台数	100 台　※1 20 台　※2	100 台　※1 40 台　※2
最大タグ定義数	600	5120
最大グループ数	16	16
グループ内タグ数	64	320
項目間演算可能タグ数	8	8

※１：接続するグリーン・ターミナルに定義するタグ数が平均 200 個未満の目安

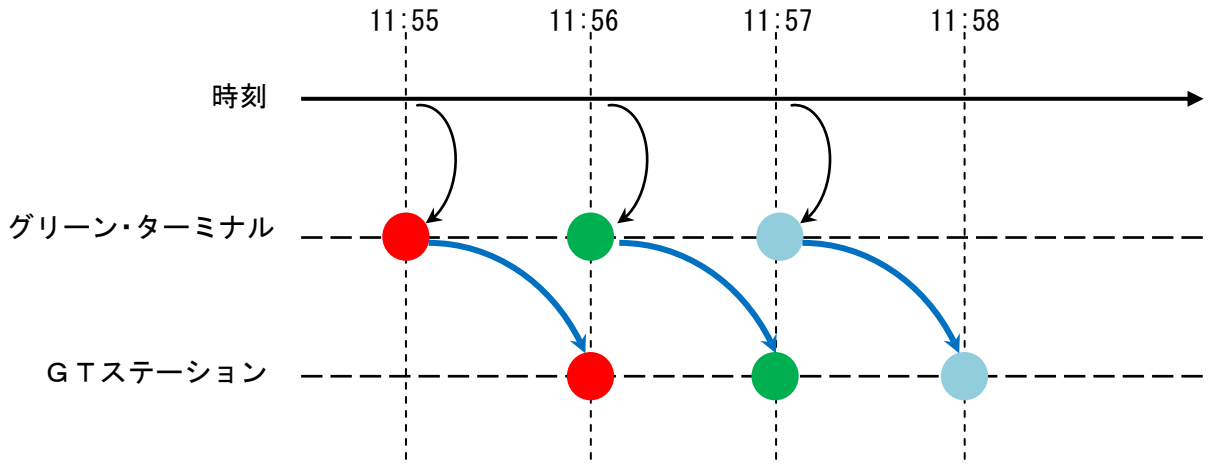
※２：接続するグリーン・ターミナルに定義するタグ数が平均 200 個以上の目安

4.2. ＧＴステーション計測値記録

ＧＴステーションはグリーン・ターミナルが計測したデータを 1 分後に記録します。

例えば、グリーン・ターミナルが時刻 11：55 に記録したデータを

ＧＴステーションは 11:56 の時に記録します。



※同じ色の ◯ は同じ時刻に記録された計測データを指します。

4.3. ＧＴステーション、グリーン・ターミナルの時刻同期

ＧＴステーションと接続するグリーン・ターミナルは、計測時刻を同期させる必要があります。

ＧＴステーションの NTP サーバー設定には、NTP サーバーのアドレスを必ず設定してください。

グリーン・ターミナルの NTP サーバー設定には、ＧＴステーションのアドレスを設定してください。

5. グリーン・ターミナル設定

ＧＴステーションにてグリーン・ターミナルのデータを蓄積、参照するには、グリーン・ターミナル情報の設定が必要です。

設定内容は以下項目になります。

・固定 IP アドレス設定
・ポート設定
・タグ定義
・ＧＴステーション情報定義

5.1. 固定IPアドレス設定

ネットワーク設定画面において、以下の手順を実行してください。

【手順】

■ ①「ブートプロトコル」は「static(デフォルト)」を選択します。
■ ②の「自局 IP アドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」を設定します。
■ ③「設定」ボタンをクリックします。
（※この時点ではまだ設定は有効になりません）。
■ ④「OK」をクリックします。
■ ネットワーク自動設定に移り、数秒後に設定を有効にします。

以上で固定 IP アドレスの設定は完了です。

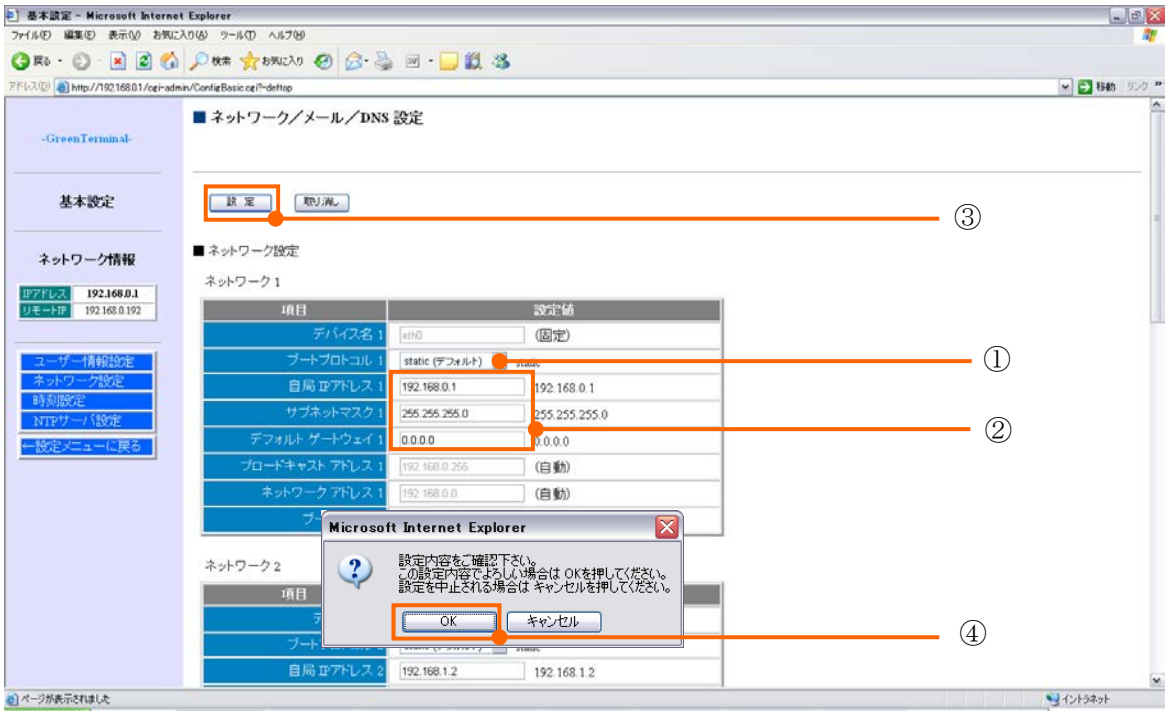


表 5-1 ネットワーク設定項目

<table>
<tr><th>No.</th><th>項目</th><th>設定内容</th></tr>
<tr><td>1</td><td>ブートプロトコル１、２</td><td>
<table>
<tr><th>設定値</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>static
（デフォルト）</td><td>自局 IP アドレス１、２（②）に設定した IP アドレスを使用します。</td></tr>
<tr><td>dhcp
（DHCP）</td><td>IP アドレスを自動的に取得する。自局 IP アドレス１、２（②）の設定は無視されます。</td></tr>
</table>
プルダウンメニューの右には、現在の設定値を表示します。
</td></tr>
<tr><td>2</td><td>自局 IP アドレス１、２</td><td>IP アドレスを設定します。
テキストボックスの右には、現在の設定値を表示します。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>サブネットマスク１、２</td><td>自局 IP アドレス１、２のサブネットマスクを設定します。
テキストボックスの右には、現在の設定値を表示します。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>デフォルトゲートウェイ１、２</td><td>デフォルトゲートウェイを設定します。</td></tr>
</table>

5.2. ポート設定

接続するグリーン・ターミナルの IP アドレス、通信設定を行います。

【手順】

■ 管理者設定画面、①「ポート設定」をクリックします。

■ ②コンボボックスから「ＧＴステーション通信ライブラリ」を選択し、「選択」をクリックします。

■ ③について、ＧＴからの読込み設定を行います。

- リフレッシュ周期：10（設定例）
- 応答待ちタイムアウト時間：10（設定例）
- リトライ回数：2（設定例）
- 自局 TCP／UDP ポート番号：「1 固定」（未使用）

■ ④機器情報設定を行います。

「機器ステーション№」には、１から連番で入力します。

「機器ＩＰアドレス」に接続するグリーン・ターミナルのＩＰアドレスを入力します。

「機器ポート番号：80（固定値）」を入力します。

「機器名称」に任意の名称を記入します。

■ ⑤「終了」をクリックします。

（※「戻る」をクリックした場合、設定は無効になります。）

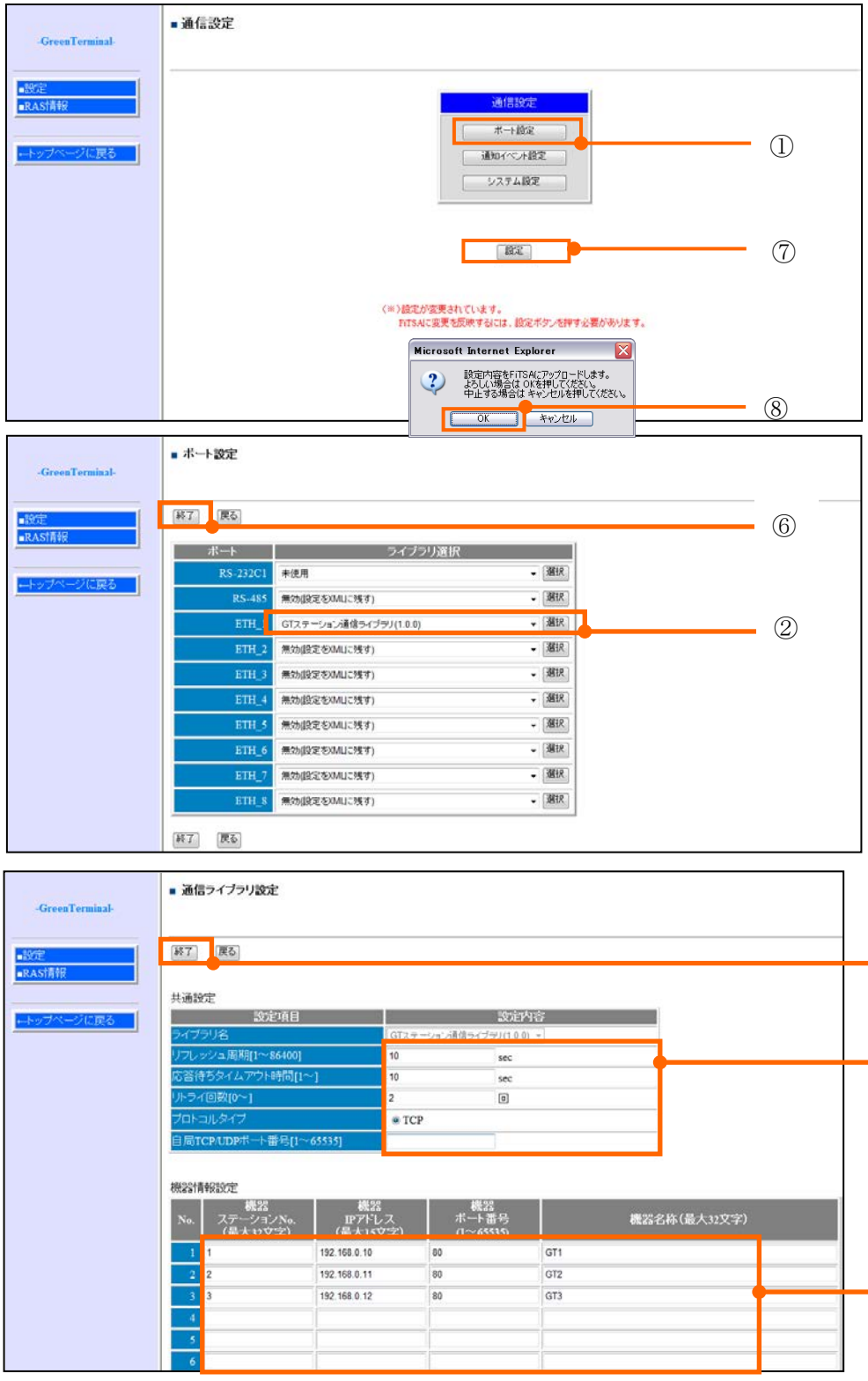
■ ⑥「終了」をクリックします。

（※「戻る」をクリックした場合、設定は無効になります。）

■ ⑦「設定」をクリックします。

■ ⑧「OK」をクリックします。

以上でポート設定有効手順は完了です。



注意！

ポート設定を変更した際は、必ず⑦「設定」ボタンをクリックしてください。

5.3. タグ定義

ＧＴステーションにて、グリーン・ターミナルデータデータを収集し、閲覧するには、タグ定義設定が必要になります。詳細手順は次章以降を参照してください。

5.3.1. タグ定義ファイルフォーマット

タグ定義は CSV 形式ファイルで記述します。列位置により設定する項目が決まっています。1 行目は設定項目名を記入して、2 行目以降に定義値を記入します。1 行で 1 タグを定義します。以下は、各列のタグ定義設定項目一覧になります。

表 5-2 タグ定義ファイル

ファイル名	TagDef.csv
文字コード	Shift-JIS
改行コート	CR/LF

表 5-3 タグ定義項目一覧

列位置	設定項目名	設定内容
1(A)	連番	1～ （重複不可）
2(B)	タグＮｏ.	T0001～（重複不可）
3(C)	タグ名称	最大全角 25 文字(重複不可)
4(D)	予備	―
5(E)	入力種別	0:RS485、1:RS232C、 2～9:ETH1～ETH8 （選択したポートを使用します）
6(F)	局番	接続機器の局番
7(G)	回路番号	接続機器の回路番号
8(H)	データ種別	計測する信号名
9(I)	信号区分	0:積算値、2:瞬時値、4:積算瞬時値
10(J)	サイズ	Modbus 接続時に使用する。読出しデータサイズ
11(K)	項目間演算	最大８タグの四則演算 タグ No と演算記号で表記
12(L)	グループＮｏ.	G0001～
13(M)	グループ名称	最大全角 25 文字
14(N)	トレンド種別	0:合計値、1:現在値、2:平均値、3:最大値、4:最小値
15(O)	第一単位	単位文字(例:kWh、kW、W、V、A、%、℃、Lx)
16(P)	第一単位乗数	第一単位の値を算出するための乗数（通常は１）
17(Q)	第二単位	単位文字(例:kg（電力量を CO2 換算する場合）)
18(R)	第二単位乗数	第二単位の値を算出するための乗数
19(S)	第三単位	単位文字(例:円（電力量を料金換算する場合）)
20(T)	第三単位乗数	第三単位の値を算出するための乗数
21(U)	上限しきい値 30 分	30 分間の計測値における上限しきい値

列位置	設定項目名	設定内容
22(V)	上限しきい値 60 分	60 分間の計測値における上限しきい値
23(W)	上限しきい値 1 日	1 日の計測値における上限しきい値
24(X)	上限しきい値 1 ヶ月	1 ヶ月間の計測値における上限しきい値
25(Y)	上限しきい値 1 年	1 年間の計測値における上限しきい値
26(Z)	上限しきい値 1 分	1 分間の計測値における上限しきい値
27(AA)	積算値カウンタ最大値	積算値、パルスのカウンタ最大値(例：9999)
28(AB)	可変乗数	計測値の可変乗数に対応するための乗数(例：0.01)
29(AC)	予備	―
30(AD)	下限しきい値 30 分	30 分間の計測値における下限しきい値
31(AE)	下限しきい値 60 分	60 分間の計測値における下限しきい値
32(AF)	下限しきい値 1 日	1 日の計測値における下限しきい値
33(AG)	下限しきい値 1 ヶ月	1 ヶ月間の計測値における下限しきい値
34(AH)	下限しきい値 1 年	1 年間の計測値における下限しきい値
35(AI)	下限しきい値 1 分	1 分間の計測値における下限しきい値
36(AJ)	現在値補正閾値	１～積算値カウンタ最大値
37(AK)	フィルター率	データフィルタリング機能（0.01～100）
38(AL)	表示無効	１：画面非表示タグ、空欄：画面表示タグ
39(AM) ～ 50(AX)	予備	―

※列位置の( )：Excel における列の識別子

注意！

ＧＴステーションにおける固有設定内容について説明します。

他の設定内容詳細は、グリーン・ターミナル取扱説明書をご参照ください。

5.3.2.　タグ定義設定項目詳細

定義内容について記述します。

■項目６（Ｆ）：局番

ポート設定で設定した機器ステーションNo.を記入します。

■項目７（Ｇ）：回路番号

０（固定）

■項目８（Ｈ）：データ種別

グリーン・ターミナルのタグ No.を記入します。

（T0001～T0512 の範囲）

■項目９（I）：信号区分

０：積算値

ＧＴステーションに直接接続した計測機器のデータを積算値として記録する場合に使用します。

２：瞬時値

ＧＴステーションに直接接続した計測機器のデータを瞬時値として記録する場合に使用します。

グリーン・ターミナルで計測したデータを瞬時値として記録する場合に使用します。

４：積算瞬時値

グリーン・ターミナルで計測した積算データを瞬時値として記録する場合に使用します。

■項目１０（Ｊ）：サイズ

空欄にしてください。

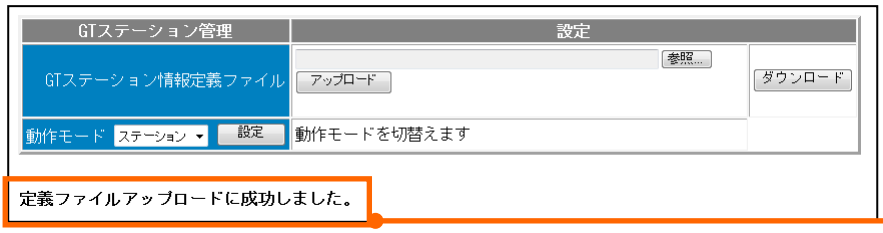
5.3.3.　ファイルアップロード

タグ定義ファイルをＧＴステーションからアップロードするには、下記手順にて行ってください。

【手順】

- ■ 監視情報画面の「タグ定義ファイル」①「参照」をクリックします。
- ■ ②「ファイルの選択」画面を表示させ、定義ファイルを選択してください。
- ■ ③「アップロード」をクリックします。
- ■ ④にアップロード成功のメッセージが表示されたら、定義ファイルのアップロードは完了です。

以上でタグ定義ファイルアップロード手順は完了です。



5.3.4.　ファイルダウンロード

タグ定義ファイルをＧＴステーションにダウンロードするには、下記手順にて行ってください。

【手順】

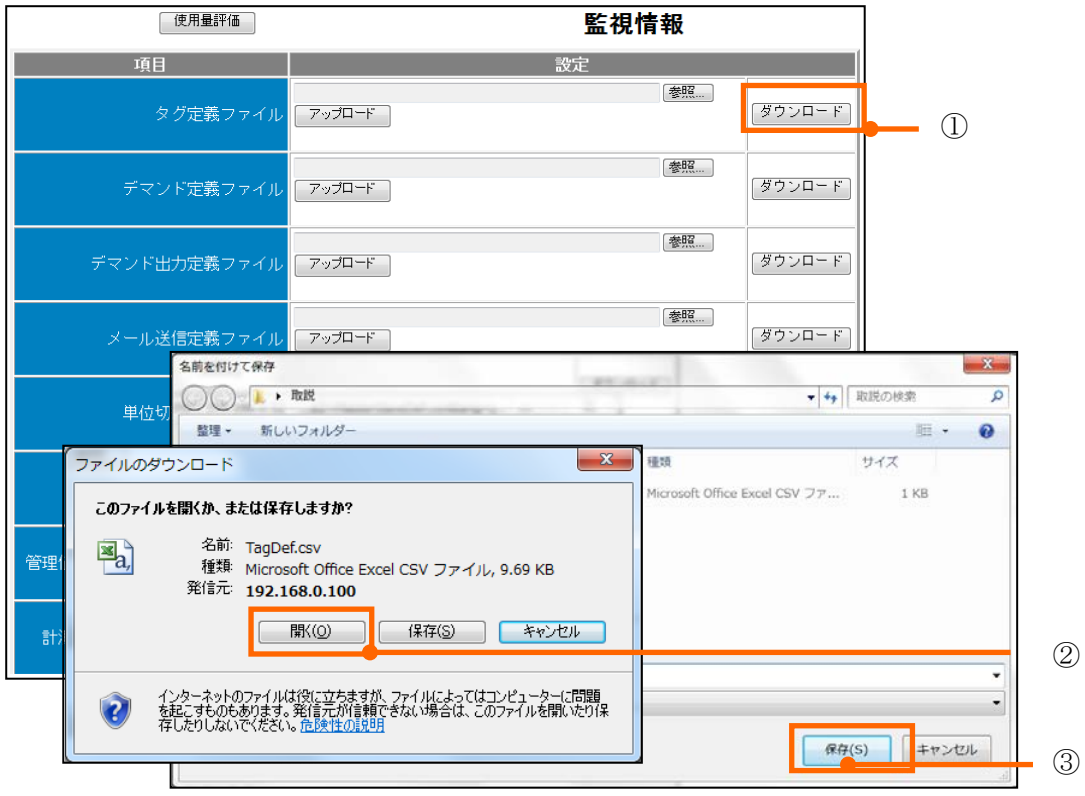
■ 監視情報画面の「ＧＴステーション情報定義ファイル」①「ダウンロード」をクリックします。

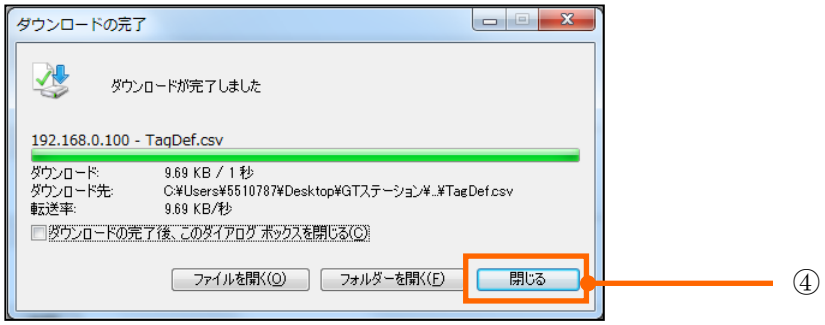
■ ②ファイルのダウンロード画面が表示されたら、「保存」をクリックします。

■ ③ファイル保存画面が表示されたら名前をつけて「保存」をクリックします。

■ ④ダウンロード終了画面が表示されたら、「閉じる」をクリックします。

以上でタグ定義ファイルダウンロード手順は完了です。





5.4. ＧＴステーション情報定義

ＧＴステーション画面からグリーン・ターミナルデータ管理画面を閲覧するには、ＧＴステーション情報定義ファイルの設定が必要になります。ＧＴステーション情報定義設定内容について記述します。

5.4.1. ＧＴステーション情報定義ファイルフォーマット

ＧＴステーション定義ファイルは CSV 形式ファイルで記述します。
列位置により設定する項目が決まっています。
1 行目は設定項目名を記入します。
2 行目以降に、ＧＴステーション、グリーン・ターミナル名称を定義します。
グリーン・ターミナル情報は最大 100 台まで登録できます。
下表は、ＧＴステーション情報定義設定項目一覧になります。

表 5-4 ＧＴステーション情報定義ファイル

ファイル名	GTStationDef.csv
文字コード	Shift-JIS
改行コート	CR/LF

表 5-5 ＧＴステーション情報定義項目一覧

列位置	設定項目名	設定内容
1(A)	管理 No.	管理番号（必須）
2(B)	名称	ＧＴステーションおよびグリーン・ターミナルの名称（必須） 閲覧画面のグリーン・ターミナル選択プルダウンに表示する。 最大全角 25 文字
3(C)	ＩＰアドレス	グリーン・ターミナルのＩＰアドレス（必須） ただし、ＧＴステーションの場合は、空欄。
4(D)～15 (O)	予備	予備

5.4.2.　ＧＴステーション情報定義設定項目詳細

定義内容について記述します。

■ 項目１（A）：管理№

０からの連番を記入してください（重複はできません）

■ 項目２（B）：名称

閲覧画面のグリーン・ターミナル選択プルダウンに表示される名称を定義します。

管理№０にはＧＴステーションの名称

管理№１からは連番でグリーン・ターミナル名称

■ 項目３（C）：ＩＰアドレス

ＧＴステーションの時（管理№が０の場合）、空欄にします。

グリーン・ターミナルの時ＩＰアドレスを定義します。

■ 項目４（D）～１５（O）：予備

空欄にしてください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	管理No.	名称	IPアドレス	予備	予備	予備	予備	予備	予備	予備	予備	予備	予備	予備	予備
2	0	GTステーション													
3	1	GT1	192.168.0.1												
4	2	GT2	192.168.0.4												
5	3	GT3	192.168.0.5												
6	4	GT4	192.168.0.13												
7	5	GT5	192.168.0.14												
8	6	GT6	192.168.0.15												
9	7	GT7	192.168.0.16												

図 5-1 ＧＴステーション情報定義ファイル例

5.4.3.　ファイルアップロード

ＧＴステーション情報定義ファイルをアップロードするには、下記手順にて行ってください。

【手順】

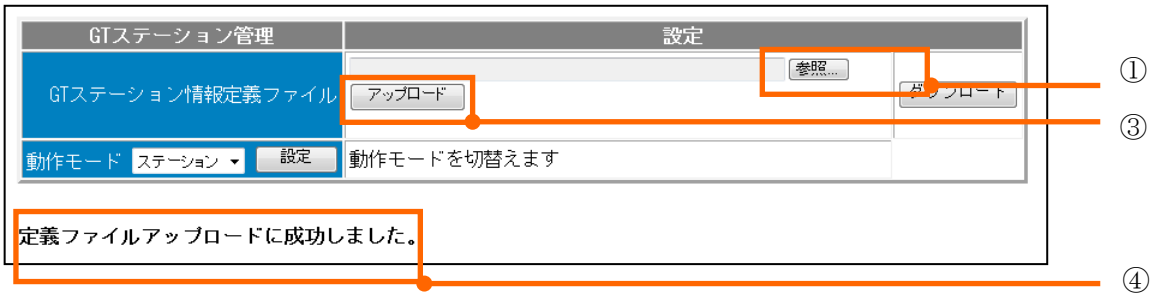
■ 監視情報画面の「ＧＴステーション情報定義ファイル」①「参照」をクリックします。

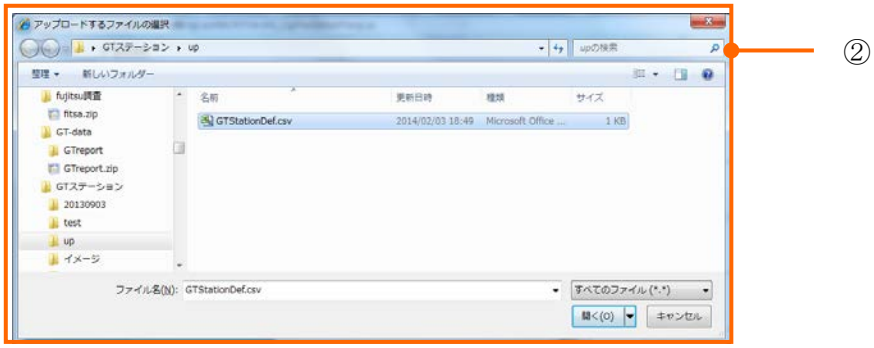
■ ②「ファイルの選択」画面を表示させ、定義ファイルを選択してください。

■ ③「アップロード」をクリックします。

■ ④にアップロード成功のメッセージが表示されたらファイルアップロードは完了します。

以上で「ＧＴステーション情報定義ファイル」のアップロードは完了です。





注意！　ファイルアップロード有効は、ＧＴステーション再起動後有効になります。

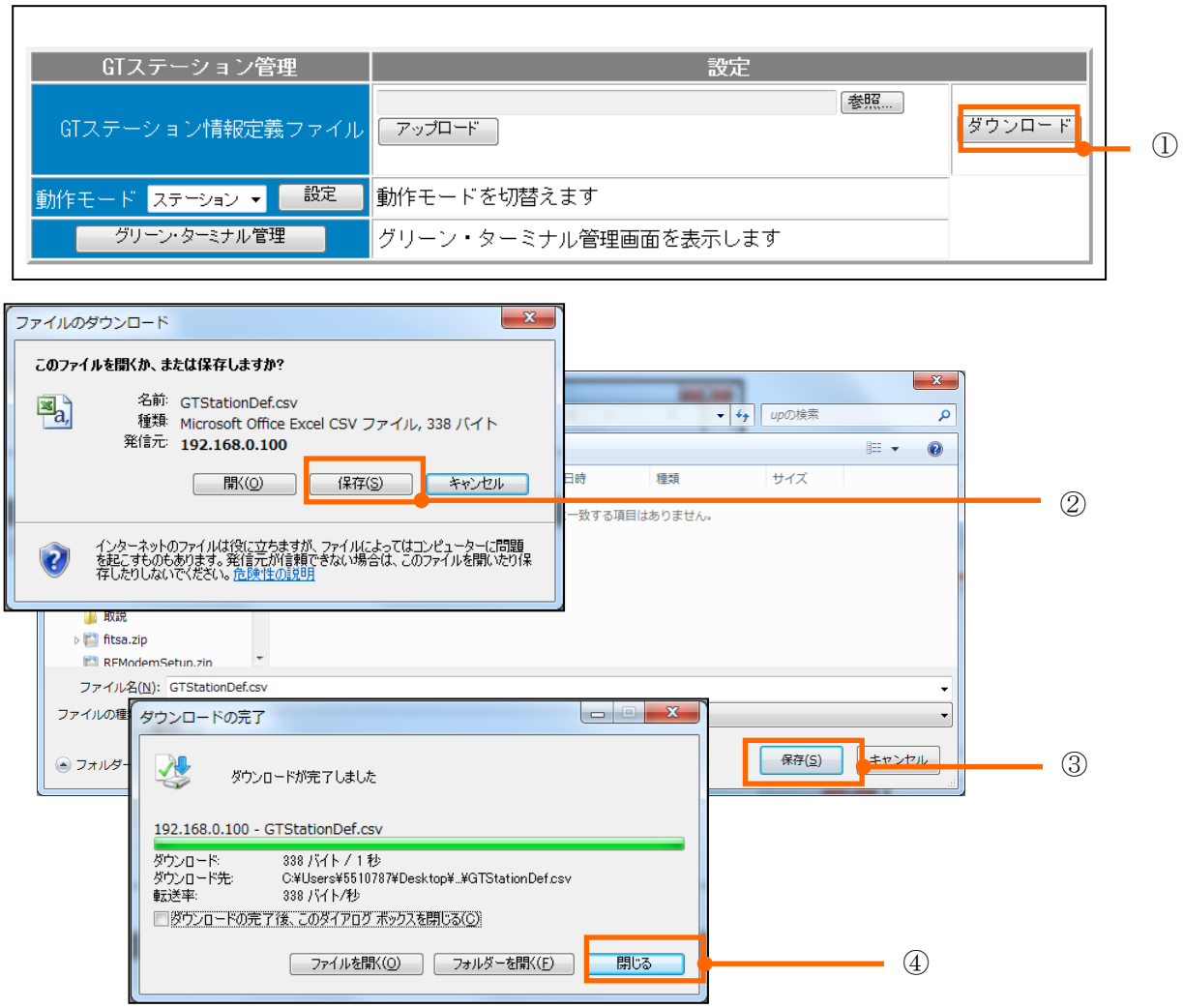
5.4.4.　ファイルダウンロード

ＧＴステーション情報定義ファイルをダウンロードするには、、下記手順にて行ってください。

【手順】

- ■ 監視情報画面の「ＧＴステーション情報定義ファイル」①「ダウンロード」をクリックします。
- ■ ②ファイルのダウンロード画面が表示されたら、「保存」をクリックします。
- ■ ③ファイル保存画面が表示されたら名前をつけて「保存」をクリックします。
- ■ ④ダウンロード終了画面が表示されたら、「閉じる」をクリックします。

以上で「ＧＴステーション情報定義ファイル」ダウンロード手順は完了です。



6. ＧＴステーション管理画面

管理画面には下記項目があります。

・動作モード変更

・グリーン・ターミナル管理

6.1. 動作モード変更

ＧＴステーションとして動作させるには動作モードを「ステーション」にて動作させます。

グリーン・ターミナルとして動作させるには動作モードを「通常」にて動作させます。

動作モード切替手順を下記に示します。

【手順】

監視情報画面を表示します。

■ ①　動作モード「ステーション／通常」を選択します。

■ ②「設定」をクリックします。

■ ③ ポップアップ画面内の「OK」をクリックします。

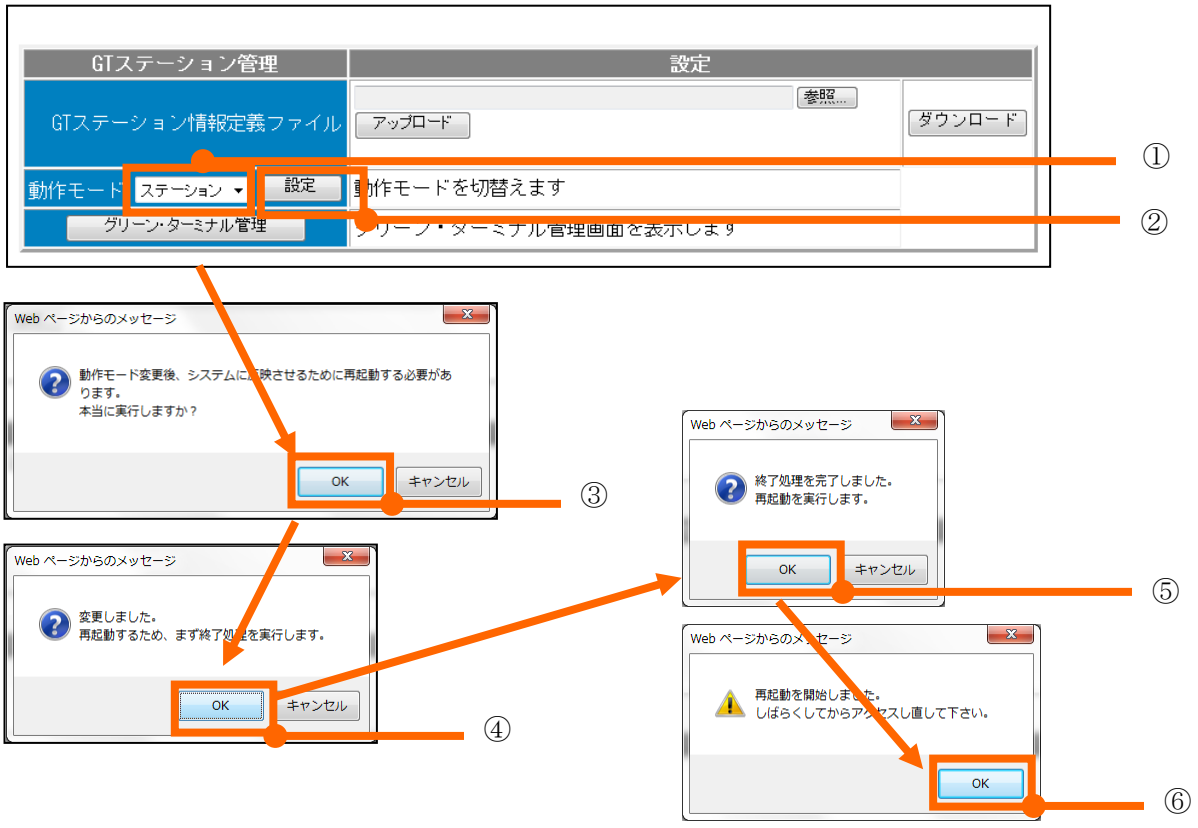
■ ④ ポップアップ画面内の「OK」をクリックします。

■ ⑤ ポップアップ画面内の「OK」をクリックします。

■ ⑥ ポップアップ画面内の「OK」をクリックします。

■ ＧＴステーションが再起動します。

再起動後、変更後のステーション／通常動作モードにて動作します。



注意！　変更開始後の途中「キャンセル」はクリックしないでください。

6.2. グリーン・ターミナル管理

ＧＴステーションに認識されたグリーン・ターミナルの監視情報画面を表示します。

グリーン・ターミナルの監視情報画面を表示するには下記手順にて行ってください。

【手順】

- 「監視情報」画面を表示します。
- ①「グリーン・ターミナル管理」ボタンをクリックします。
  ②「グリーン・ターミナル管理」画面が表示されます。
- ③接続しているＧＴ一覧の表示したいグリーン・ターミナルの「監視情報」をクリックします。
- ④「監視情報」画面が表示されます。
  監視情報画面でグリーン・ターミナルの定義更新を行ってください。
  更新終了後画面を閉じてください。
- ⑤ＧＴステーションの「監視情報」をクリックするとＧＴステーションの監視情報画面へ遷移します。

以上でグリーン・ターミナル管理画面操作は終了です。

7. 電源を落とす手順

ＧＴステーションは収集したデータを内蔵メディアに保存しているため、アクセス中の突然の電源断により、内蔵メディア内データが破損する恐れがあります。これを防ぐため、電源を落とすときは以下の手順に従ってください。

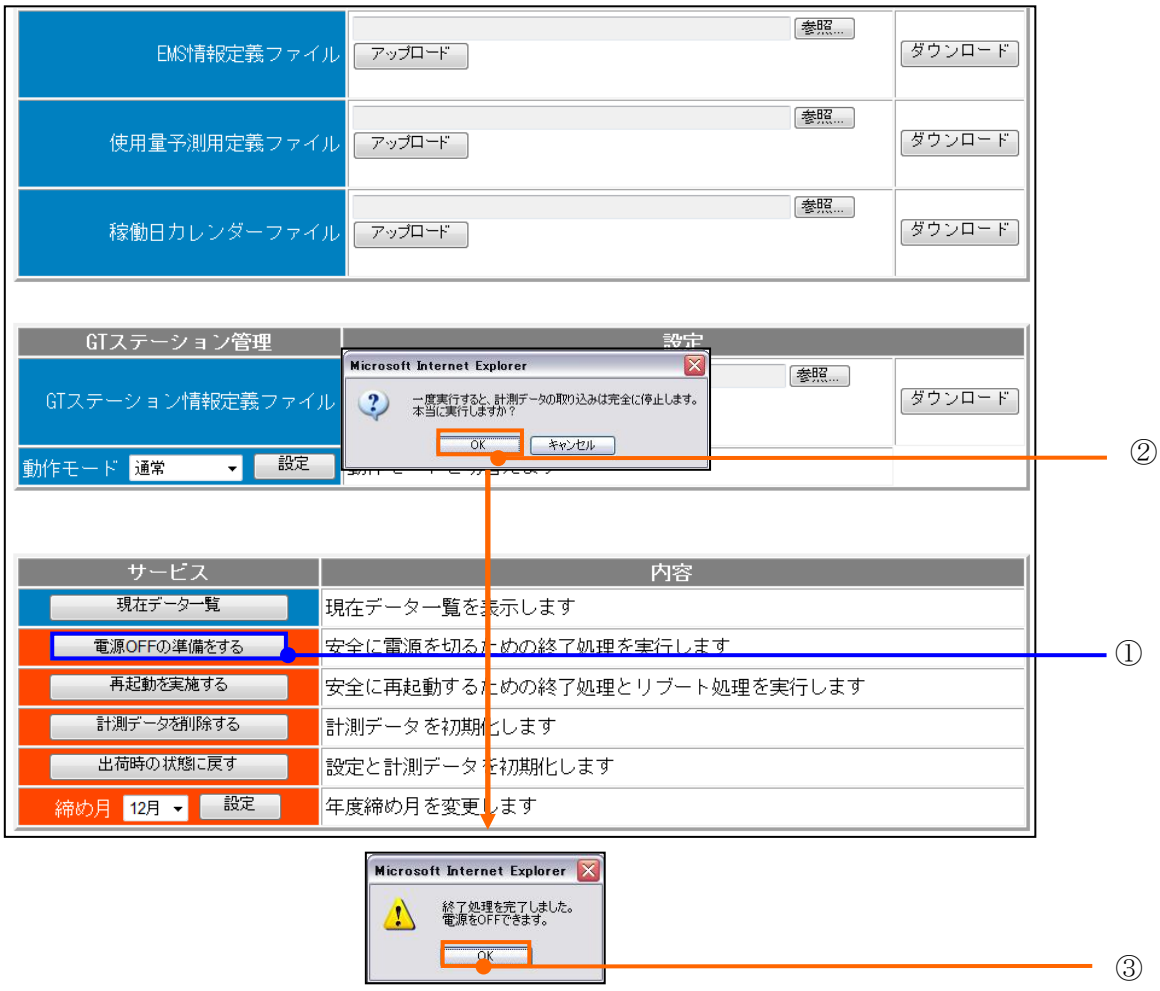
7.1. 電源ＯＦＦの準備をする

電源ＯＦＦは下記手順にて行ってください。

【手順】

- ■ 監視情報画面を表示します。
- ■ ①「電源ＯＦＦの準備をする」ボタンをクリックします。
- ■ ②「一度実行すると、計測データの取り込みは完全に停止します。本当に実行しますか？」画面が表示されます。「ＯＫ」ボタンをクリックします。
- ■ 画面③「終了処理が完了しました。電源をＯＦＦできます。」画面が表示されます。「ＯＫ」ボタンをクリックします。
- ■ 電源ケーブルを抜きます。

以上で電源ＯＦＦの準備作業が終了します。



8. データを参照する

ＧＴステーションの画面は下記画面があります。

・使用量評価画面

・グループ毎使用量評価画面

・使用予測・評価画面

・使用量比較画面

注意！ 初めて表示する場合、もしくは接続できないグリーン・ターミナルがある場合は、画面表示に時間がかかる場合があります。

8.1. 使用量評価画面

ＧＴステーションのＩＰアドレスを入力すると最初に表示されるトップ画面です。

①「使用量評価」ボタンをクリックした際もこの画面を表示します。

この画面は、各グループに属する項目（タグ）の実績値を一覧表示させ、タグ定義に設定したしきい値と比較してニコチャンマークで評価表示します。

②プルダウンにて閲覧したいグリーン・ターミナルまたは、ＧＴステーションを選択します。

図 8-1 使用量評価画面表示例

【表示／選択】

- ③ グループ　：グループ選択
- ④ 評価期間　：評価期間を選択
- ⑤ 対象日付　：表示する日付を選択
- ⑥ 単位切替　：表示する単位を選択

8.2. グループ毎使用量画面

使用量評価画面の①「グループ毎使用量」ボタンをクリックすると、グループ毎使用量の画面が表示されます。

この画面は、選択したグループに属する単位が共通なタグの使用量を色分けし、山積み棒グラフとして表示します。なお、表示できるタグは信号区分が「積算値」のタグのみです。

②プルダウンにて閲覧したいグリーン・ターミナルまたは、ＧＴステーションを選択します。

メモ　評価期間を切り替えると現在日時の表示にリセットされます。

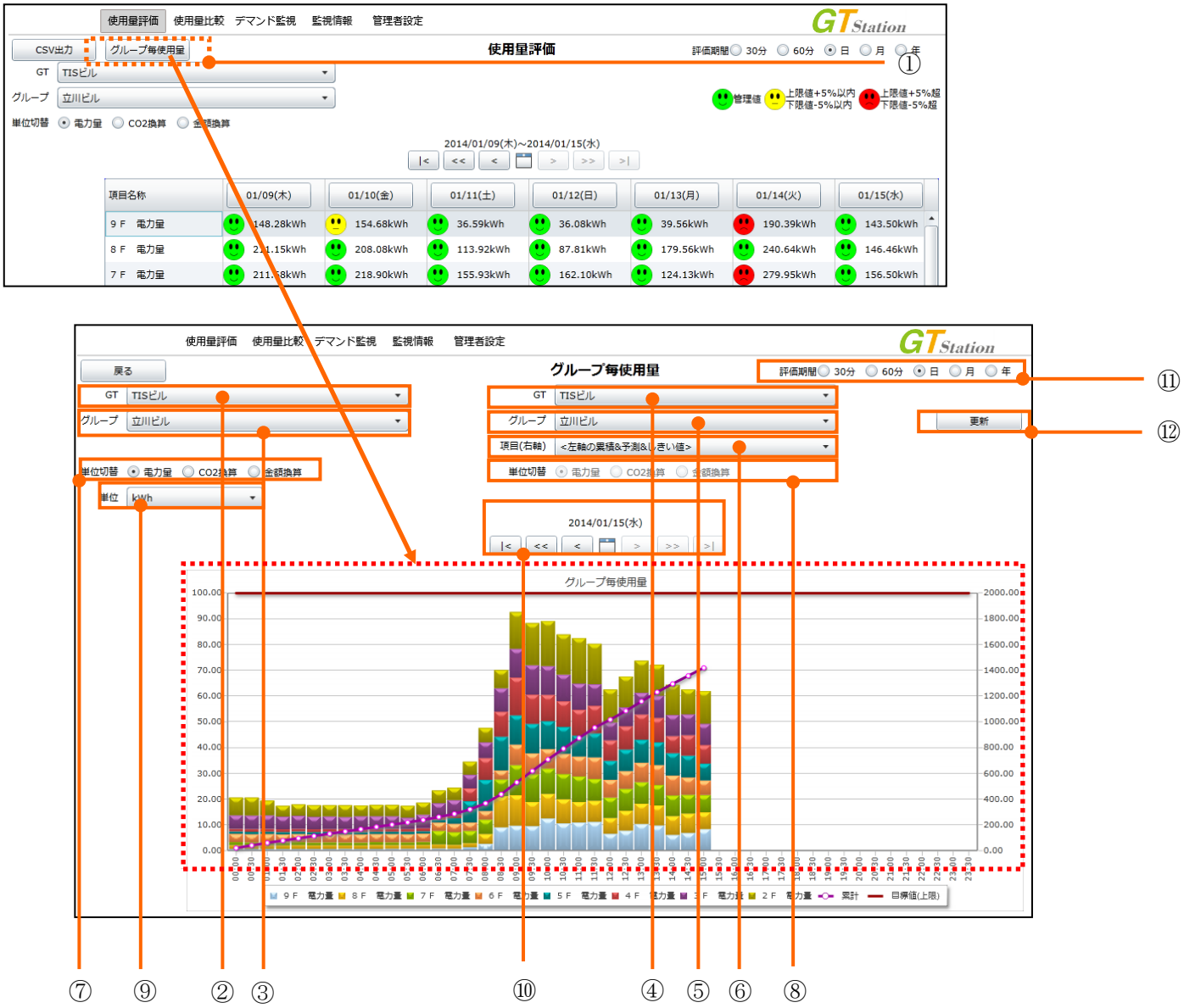


図 8-2 グループ毎使用量画面表示例

【表示／選択】

- ③ グループ(左側)　：グループ（左側）選択
- ④ ＧＴ（右側）　：ＧＴステーション／グリーン・ターミナル選択
- ⑤ グループ(右側)　：グループ（右側）選択
- ⑥ 項目(右側)　：項目（右側）を選択
- ⑦ 単位切替（左側）　：表示単位（左側）を選択
- ⑧ 単位切替（右側）　：表示単位（右側）を選択
- ⑨ 単位切替　：単位選択
- ⑩ 日付　：表示日付を選択
- ⑪ 評価期間　：評価期間を選択
- ⑫ 更新　：②～⑪の選択に従った表示に切り替えます

8.3. 使用量予測・評価画面

使用量評価画面のニコちゃんボタン①をクリックした時、使用量予測、評価画面を表示します。

この画面は、２つのタグの使用量予測、評価画面を１つのグラフで表示します。

②プルダウンにて閲覧したいグリーン・ターミナルまたは、ＧＴステーションを選択します。

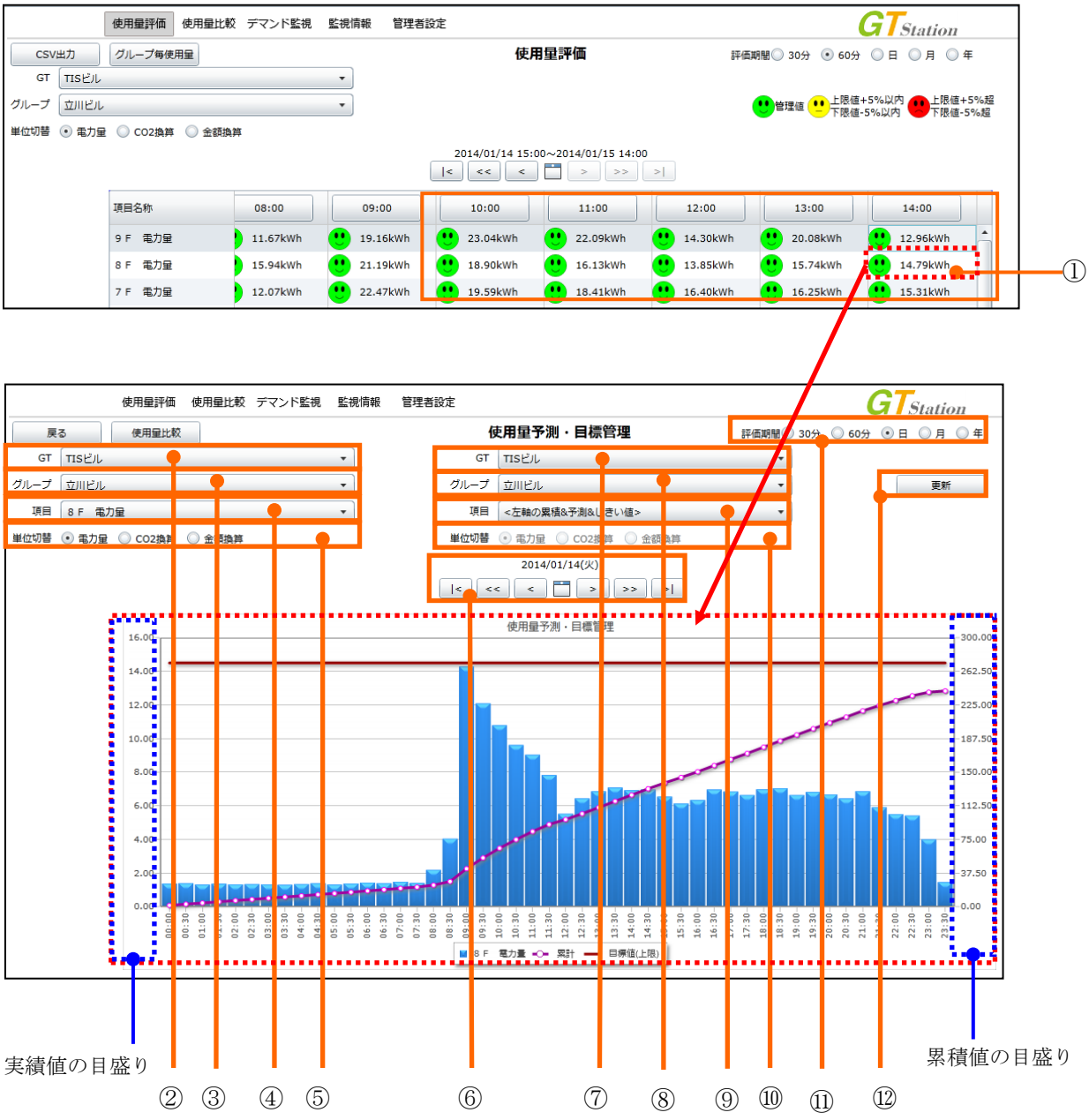


図 8-3 使用量予測・評価画面例

【表示／選択】

- ③ グループ(左側)　：グループ（左側）選択
- ④ 項目（左側）　：項目（左側）を選択
- ⑤ 単位切替（左側）　：表示単位（左側）を選択
- ⑥ 日付　：表示日付を選択
- ⑦ ＧＴ（右側）　：ＧＴステーション／グリーン・ターミナル選択
- ⑧ グループ（右側）　：グループ（右側）選択
- ⑨ 項目（右側）　：項目（右側）を選択
- ⑩ 単位切替（右側）　：表示単位（右側）を選択
- ⑪ 評価期間　：評価期間を選択
- ⑫ 更新　：②～⑪の選択に従った表示に切り替えます

8.4. 使用量比較画面

①「使用量比較」ボタンで使用量比較画面を表示します。

この画面は、２つのタグの使用量実績値を１つのグラフで表示します。

左側のタグの選択状態は②「ＧＴ」、③「グループ」、④「項目」と⑤「日付」で表示されます。

右側のタグの選択状態は⑥「ＧＴ」、⑦「グループ」、⑧「項目」と⑨「日付」で表示されます。

⑩「評価期間」、⑪「単位切替」は２つのタグ共通の状態です。

⑫「グラフ」で表示しているグラフの種類を替えることができます。

⑬「更新」で②～⑫の選択に従った表示に切り替えをします。

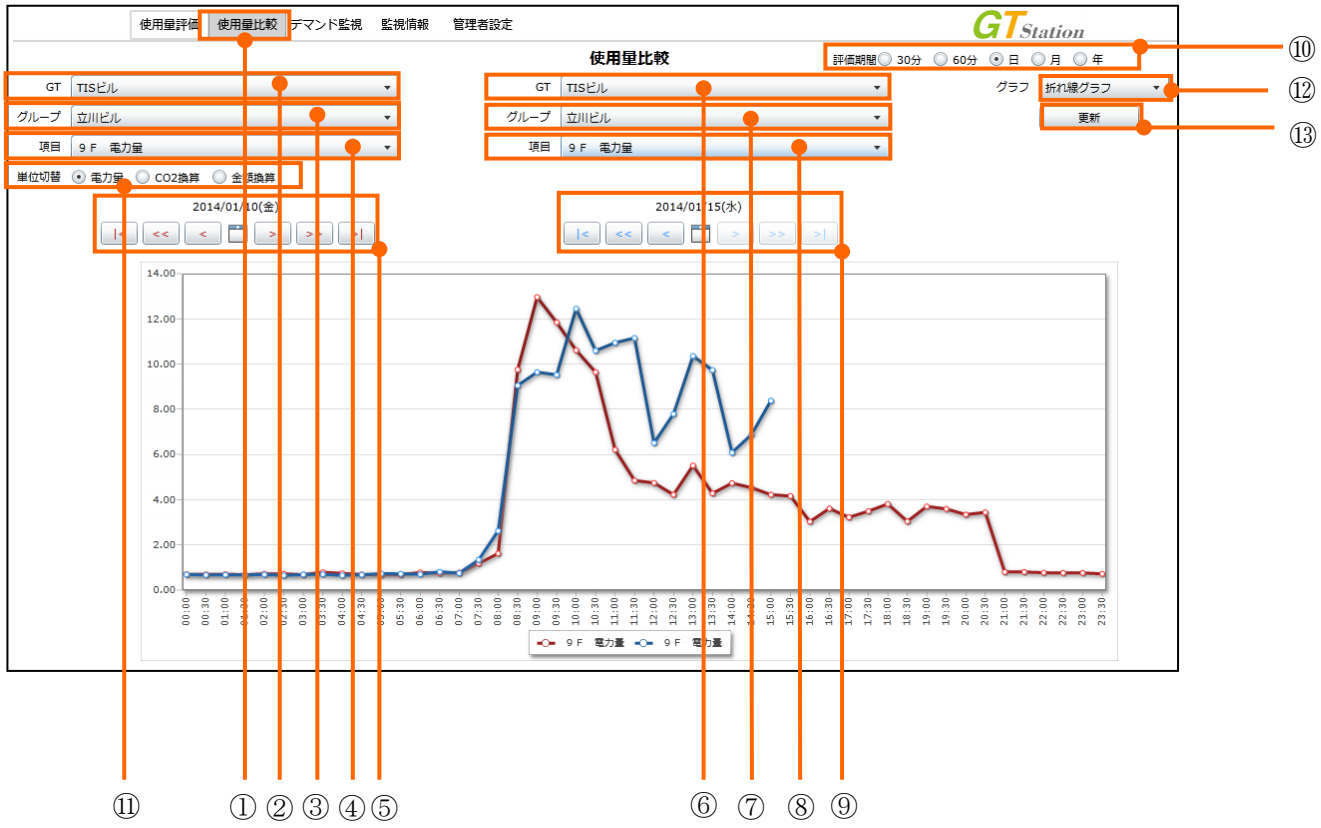


図 8-4 使用量比較画面

【表示／選択】

- ① 使用量比較　：使用量比較画面
- ② ＧＴ（左側）　：ＧＴステーション／グリーン・ターミナル選択
- ③ グループ(左側)　：グループ（左側）選択
- ④ 項目(左側)　：項目（左側）を選択
- ⑤ 対象日付(左側)　：対象日付データ選択（左側）
- ⑥ グループ(右側)　：グループ（右側）選択
- ⑦ ＧＴ（右側）　：ＧＴステーション／グリーン・ターミナル選択
- ⑧ 項目(右側)　：項目（右側）を選択
- ⑨ 対象日付(右側)　：対象日付データ選択（右側）
- ⑩ 評価期間　：評価期間を選択

- ⑪ 単位切替　　：表示単位を選択
- ⑫ グラフ　　：表示グラフを選択
- ⑬　更新　　：②～⑫の選択に従った表示に切り替えます

9. 記録データ

接続機器から取得する計測値およびその演算値は１分周期（固定）で実績値としてＣＳＶ形式の記録データファイルに保存され、Ｗｅｂ画面上の評価画面、グラフに反映されます。

9.1. 記録データファイルの種類と用途

ＧＴステーションが管理する記録データファイルには用途別にいくつか種類があります。

表 9-1 記録データファイル(組込タイプの場合)

ファイルの種類	内容	保持期間	表示用途	CSV 出力
グループファイル	１分値 日報	過去３ヶ月分	評価、グラフ	グループ選択
	30 分値 日報	過去３ヶ月分	評価、グラフ	グループ選択
	30 分値 月報	過去２年分	評価、グラフ	グループ選択
一括ファイル	１分値 日報	過去３ヶ月分	評価、グラフ	一括選択
	30 分値 日報	過去３ヶ月分	評価、グラフ	一括選択
	30 分値 月報	過去２年分	評価、グラフ	一括選択

表 9-2 記録データファイル(サーバータイプの場合)

ファイルの種類	内容	保持期間	表示用途	CSV 出力
グループファイル	１分値 日報	過去２年分	評価、グラフ	グループ選択
	30 分値 日報	過去２年分	評価、グラフ	グループ選択
	30 分値 月報	過去５年分	評価、グラフ	グループ選択
一括ファイル	１分値 日報	過去２年分	評価、グラフ	一括選択
	30 分値 日報	過去２年分	評価、グラフ	一括選択
	30 分値 月報	過去５年分	評価、グラフ	一括選択

10. Ｑ＆Ａ（質問集）

Ｑ＆Ａ（質問集）内容	
Q（質問）１： グリーン・ターミナルのデータが受信できません	
A(回答)１	以下のことを確認してください。 1. ＧＴステーションとグリーン・ターミナル間の、LAN ケーブルは接続されていますか（2.4LAN ケーブル接続を参照） 2. IP アドレスは正しいですか 3. ポート設定は正しくされていますか（5.1 固定ＩＰアドレス設定を参照） 4. タグ定義は正しくされていますか（5.3 タグ定義を参照） 5. ＧＴステーション情報定義は正しく設定されていますか（5.3 GT ステーション情報定義ファイルを参照） 6. ＧＴステーション、グリーン・ターミナルは時刻同期されていますか。（4.3 ＧＴステーション、グリーン・ターミナル時刻設定を参照）
Q（質問）２： IP アドレスを忘れてしまった。	
A(回答)２	ＬＡＮケーブルをメンテナンスポートＡに接続してください。 IP アドレスは「192.168.254.1」です。 画面からＩＰアドレスを確認してください。

11. ソフトウェアについて

本製品に含まれるソフトウェア（以下、本ソフトウェア）につきまして、著作権は富士アイティ株式会社が保有します。
本ソフトウェアを無断で譲渡、転売、２次配布することは一切禁止いたします。
当社は本ソフトウェアに関し、海外での保守サービス及び技術サポート等は行っておりません。
本ソフトウェアの運用の結果、万一損害が発生しても、弊社では一切責任を負いませんのでご了承ください。

なお、本製品にはGPL, LGPLの適用を受けるソフトウェア、Apacheライセンス適用を受けるソフトウェア、および「OpenSSL」が含まれています。これらのソフトウェアは、上記の著作権、禁止事項の対象とはなりません。著作権、制約については、以降に記すそれぞれのライセンスに準じます。

11.1. GNU General Public License, Lesser General Public License適用ソフトウェアについて

本製品には、GNU General Public License（以下 GPL とします）またはGNU Lesser General Public License（以下 LGPL とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれております。
お客様はGPL、LGPLの条件に従いこれらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。
ソースコードの入手をご希望の際は、お手数ではございますが巻末の[お問合せ先]までご連絡をお願いします。実費にて、機械により読み取り可能な完全なソースコードを頒布します。なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

以下に、GPL の原文を記載します。

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies
of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast,

the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Lesser General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative

work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire

whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full

compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source

file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

one line to give the program's name and an idea of what it does.
Copyright (C) yyyy name of author

This program is free software; you can redistribute it and/or
modify it under the terms of the GNU General Public License
as published by the Free Software Foundation; either version 2
of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful,
but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of
MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License
along with this program; if not, write to the Free Software
Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details
type `show w'. This is free software, and you are welcome
to redistribute it under certain conditions; type `show c'
for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright
interest in the program `Gnomovision'
(which makes passes at compilers) written

by James Hacker.

signature of Ty Coon, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Lesser General Public License instead of this License.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 3, 29 June 2007

Copyright © 2007 Free Software Foundation, Inc. <http://fsf.org/>

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

This version of the GNU Lesser General Public License incorporates the terms and conditions of version 3 of the GNU General Public License, supplemented by the additional permissions listed below.

0. Additional Definitions.
As used herein, “this License” refers to version 3 of the GNU Lesser General Public License, and the “GNU GPL” refers to version 3 of the GNU General Public License.

“The Library” refers to a covered work governed by this License, other than an Application or a Combined Work as defined below.

An “Application” is any work that makes use of an interface provided by the Library, but which is not otherwise based on the Library. Defining a subclass of a class defined by the Library is deemed a mode of using an interface provided by the Library.

A “Combined Work” is a work produced by combining or linking an Application with the Library. The particular version of the Library with which the Combined Work was made is also called the “Linked Version”.

The “Minimal Corresponding Source” for a Combined Work means the Corresponding Source for the Combined Work, excluding any source code for portions of the Combined Work that, considered in isolation, are based on the Application, and not on the Linked Version.

The “Corresponding Application Code” for a Combined Work means the object code and/or source code for the Application, including any data and utility programs needed for reproducing the Combined Work from the Application, but excluding the System Libraries of the Combined Work.

1. Exception to Section 3 of the GNU GPL.

You may convey a covered work under sections 3 and 4 of this License without being bound by section 3 of the GNU GPL.

2. Conveying Modified Versions.

If you modify a copy of the Library, and, in your modifications, a facility refers to a function or data to be supplied by an Application that uses the facility (other than as an argument passed when the facility is invoked), then you may convey a copy of the modified version:

a) under this License, provided that you make a good faith effort to ensure that, in the event an Application does not supply the function or data, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful, or

b) under the GNU GPL, with none of the additional permissions of this License applicable to that copy.

3. Object Code Incorporating Material from Library Header Files.

The object code form of an Application may incorporate material from a header file that is part of the Library. You may convey such object code under terms of your choice, provided that, if the incorporated material is not limited to numerical parameters, data structure layouts and accessors, or small macros, inline functions and templates (ten or fewer lines in length), you do both of the following:

a) Give prominent notice with each copy of the object code that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License.

b) Accompany the object code with a copy of the GNU GPL and this license document.

4. Combined Works.

You may convey a Combined Work under terms of your choice that, taken together, effectively do not restrict modification of the portions of the Library contained in the Combined Work and reverse engineering for debugging such modifications, if you also do each of the following:

a) Give prominent notice with each copy of the Combined Work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License.

b) Accompany the Combined Work with a copy of the GNU GPL and this license document.

c) For a Combined Work that displays copyright notices during execution, include the copyright notice for the Library among these notices, as well as a reference directing the user to the copies of the GNU GPL and this license document.

d) Do one of the following:

0) Convey the Minimal Corresponding Source under the terms of this License, and the Corresponding Application Code in a form suitable for, and under terms that permit, the user to recombine or relink the Application with a modified version of the Linked Version to produce a modified Combined Work, in the manner specified by section 6 of the GNU GPL for conveying Corresponding Source.

1) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (a) uses at run time a copy of the Library already present on the user's computer system, and (b) will operate properly with a modified version of the Library that is interface-compatible with the Linked Version.

e) Provide Installation Information, but only if you would otherwise be required to provide such information under section 6 of the GNU GPL, and only to the extent that such information is necessary to install and execute a modified version of the Combined Work produced by recombining or relinking the Application with a modified version of the Linked Version. (If you use option 4d0, the Installation Information must accompany the Minimal Corresponding Source and Corresponding Application Code. If you use option 4d1, you must provide the Installation Information in the manner specified by section 6 of the GNU GPL for conveying Corresponding Source.)

5. Combined Libraries.

You may place library facilities that are a work based on the Library side by side in a single library together with other library facilities that are not Applications and are not covered by this License, and convey such a combined library under terms of your choice, if you do both of the following:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities, conveyed under the terms of this License.

b) Give prominent notice with the combined library that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

6. Revised Versions of the GNU Lesser General Public License.

The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the GNU Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library as you received it specifies that a certain numbered version of the GNU Lesser General Public License “or any later version” applies to it, you have the option of following the terms and conditions either of that published version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library as you received it does not specify a version number of the GNU Lesser General Public License, you may choose any version of the GNU Lesser General Public License ever published by the Free Software Foundation.

If the Library as you received it specifies that a proxy can decide whether future versions of the GNU Lesser General Public License shall apply, that proxy's public statement of acceptance of any version is permanent authorization for you to choose that version for the Library.

11.2. Apacheライセンス適用ソフトウェアについて

本製品にはApache License Version 2.0 の適用を受けるソフトウェアが含まれます。

以下に、Apache License Version 2.0 の原文を記載します。

Apache License Version 2.0

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition,

"control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software

source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License.

Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License.

Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution.

You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
4. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions.

Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work

by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks.

This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty.

Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability.

In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability.

While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason

of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]
Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0
Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS,

WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

11.3. OpenSSLソフトウェアについて

本製品には、OpenSSL ツールキットを利用するために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれております。(This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit.)
当該ソフトウェアの著作権者の要求に基づき、弊社は、以下の内容をお客様に通知する義務があります。下記内容をご一読くださいますよう、お願い申し上げます。

OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"

4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.

5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.

6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

著作権及びサポートについて

■本製品「GreenTerminal」(以下、本ソフトウェア)の著作権は富士アイティ株式会社が保有します。

■本ソフトウェアを無断で譲渡、転売、2次配布することは一切禁止いたします。

■当社は本ソフトウェアに関し、海外での保守サービス及び技術サポート等は行っておりません。

■本ソフトウェアの運用の結果、万一損害が発生しても、弊社では一切責任を負いませんのでご了承ください。

本文書について

■本文書の著作権は富士アイティ株式会社が保有します。

■本文書の内容を無断で転載することは一切禁止します。

■本文書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

■本文書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点、誤りなどお気付きの点がありましたら弊社までご連絡下さい。

商標について

■ Windows、Internet Explorer、Microsoft Excel、Microsoft Silverlight は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

■ Ethernet は XEROX 社の登録商標です。

■ 会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

2014 年 2 月 28 日 初版

富士アイティ株式会社

〒190-0012
東京都立川市曙町２－４－３　ＴＩＳビル

ホームページ URL　http://www.fujielectric.co.jp/fit/

[お問合せ先]
電　話：0120-71-5571（フリーダイヤル）
※午前 9 時～午後 5 時。ただし、土日祝日、弊社休業日は除きます。
ＦＡＸ：042-525-1321
E-Mail：fit-product@fujielectric.co.jp